

令和8年度 病害虫防除情報

令和8年8月31日
発表：福島県病害虫防除所

モモせん孔細菌病の発生が増加しています！
秋期防除を徹底し、越冬菌密度の低下を図りましょう！！

- 1 対象作物：モモ
- 2 病 害 虫：モモせん孔細菌病
- 3 対象地域：全域

4 発生状況等

- (1) 8月中下旬調査では新梢葉での発生が増加しています(図1、2)。
- (2) 晩生種は果実で発生が確認されています(図3)。
- (3) 東北地方1か月予報(8月20日仙台管区気象台発表)では、向こう1か月の降水量が平年より多い確率は40%とされています。今後の降雨により、新梢葉や果実での発生が増加するおそれがあります。

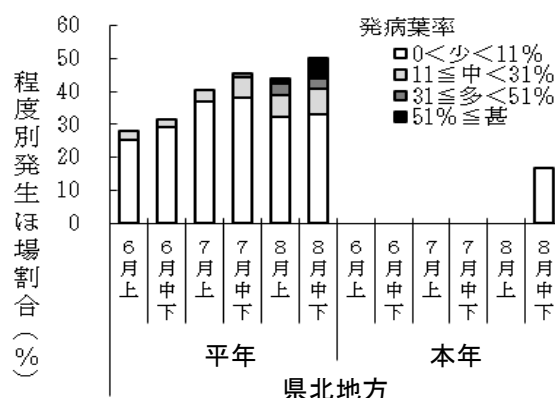


図1 新梢葉におけるモモせん孔細菌病の発生状況(県北地域：あかつき18ほ場)



図2 新梢葉でのモモせん孔細菌病被害(あかつき)



図3 果実でのモモせん孔細菌病被害(ゆうぞら)

5 防除対策

(1) 秋期防除の徹底

- ・9月上旬以降、2週間間隔で無機銅剤による防除を3回実施してください。
- ・晩生・極晩生種(「ゆうぞら」「さくら」等)は収穫後速やかに防除を行ってください。
- ・降雨前の予防散布を徹底してください。台風などの強風雨時は落葉痕からの感染が増えるため注意してください。
- ・高温時の散布は葉害を生じるおそれがあるため注意が必要です。
- ・秋期防除の前に秋季せん定を行い、薬液がかかりやすい状態で丁寧に散布しましょう。

(2) 防風対策の実施

- ・本病は風当たりの強い園地で発生しやすいため、防風対策を行ってください。
- ・防風ネット設置園では、台風発生時に備えて展張と点検・補修を実施しましょう。
- ・樹勢の弱い樹で発生しやすいため、適切な管理などにより樹勢の維持に努めましょう。

- 情報内容への質問は、福島県農業総合センター安全農業推進部発生予察課(病害虫防除所)まで御連絡ください。本情報は、病害虫防除所ホームページ(<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/>)でもご覧になれます。

TEL 024-958-1709 FAX 024-958-1727